



秋のソナタ

太田真澄ヴァイオリン・コンサート

2021 9.25 Sat.

14:00-15:40 (13:30 開場)

富田林市立中央公民館
2階ホール

入場無料

定員：50人 (要事前申込)

出演：

太田真澄 (ヴァイオリン)

太田春愛 (ピアノ)

曲目：

・J.S. バッハ

無伴奏ヴァイオリンの
ためのソナタとパルティータ
BWV1001、1006より

・L.V. ベートーヴェン

ヴァイオリン・ソナタ
第1番 作品12-1 ほか





ライブ2000は、2000年から開始した富田林市立公民館のライブシリーズです。様々なジャンルの音楽を、公民館ならではの“敷居の低さ、気楽さ”を活かして、老若男女の皆さんが気軽に普段着で足を運んでもらえるコンサートを継続的に開催しています。

今回はヴァイオリニストの太田真澄さんをお迎えして、バッハの無伴奏とベートーヴェンのソナタを中心に据えたプログラムで、何かと疲れる日々ですが、束の間の癒しとなるような素敵な演奏会をお届けしたいと思います。

2021 9.25 Sat.

14:00-15:40 (13:30 開場)
富田林市立中央公民館



秋のソナタ

太田真澄ヴァイオリン・コンサート



J.S. バッハ / 無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ第1番、パルティータ第3番より

ヨハン・ゼバスティアン・バッハ (1685-1750) の作曲した、無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータ BWV1001-1006は、3曲ずつのソナタとパルティータの合計6曲からなり、有名なシャコンヌをはじめとして、全体に重音奏法が多く、高度な技術を要しますが、多くのヴァイオリニストによって演奏・録音されており、ヴァイオリン独奏の最高峰として名高い作品です。今回は、厳粛な雰囲気ソナタ第1番と、明るく、華麗な曲風を持った、パルティータ第3番から抜粋して演奏します。

フリードリヒ・クーラウ / 序奏とロンド Op.98a

フリードリヒ・クーラウ (1786-1832) は、ドイツ生まれて、後にデンマークに移住した作曲家です。フルートの作品を数多く作曲し、同時代の作曲家ベートーヴェンに作風が似ていたため「フルートのベートーヴェン」と呼ばれることもあります。「序奏とロンド」もフルートとピアノのために書かれた作品ですが、今回はヴァイオリンとピアノで演奏します。



L.V. ベートーヴェン / ヴァイオリン・ソナタ第1番 Op.12-1

ヴァイオリン・ソナタ第1番ニ長調作品12-1は、ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェンが1798年頃に作曲したヴァイオリン・ソナタ。第2番、第3番とともに師であるアントニオ・サリエリに献呈された。3曲とも「ヴァイオリンの助奏を伴ったクラヴィチェンバロまたはピアノ・フォルテのためのソナタ」と記されていて、ピアノに重きが置かれている。第5番「春」や第9番「クロイツェル」に知名度では劣るものの、全体的に明るい曲想であり、しばしば演奏会で取り上げられ、人気も高い。

太田 真澄 (ヴァイオリン)

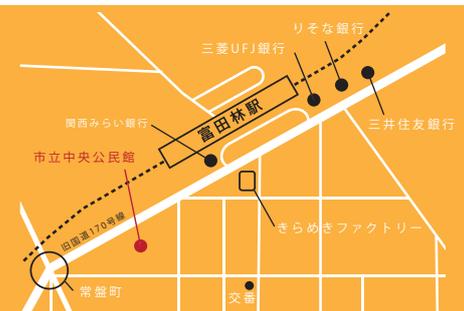
3歳からピアノ、7歳からヴァイオリンを始める。19歳で出産し子育てに奮闘する中で教育の大切さに気付き、次男が幼稚園入園と同時に大学に進学する。卒業と同時に教員免許を取得し、中学校音楽講師として勤務する。さらに教育と音楽について学ぶため大学院に進学し、2020年3月に卒業。母として、講師として、芸術家として活動中。自然の音の美しさや優しさに触れ、日々のストレスの緩和と、外の世界への憧れと希望、外に出る勇気を持ってもらいたい。その行動が人生を豊かにし、様々な心の病がなくなることを願い、それを目的として活動しています。



■定員：50人 (要事前申込)

■参加お申し込み方法

9月7日(火)から、富田林市立中央・東・金剛公民館で 入場整理券を配布します。直接ご来館願います。電話・はがき不可。申込先着順。



お問合せ・お申し込み：富田林市立中央公民館 〒584-0093 富田林市本町16-28 tel:0721-24-3333